

記者提供資料 平成25年11月20日
 農林水産部農産園芸環境課
 農産食糧班 高橋, 今関 (内線2841)
 環境対策班 堀内, 佐藤 (内線2845)

平成25年産大豆の放射性物質測定結果について (第5報)

平成25年産大豆について放射性物質検査が始まりました。測定結果がでましたのでお知らせします。

1 測定年月日

平成25年11月15日

2 測定機関

一般財団法人日本穀物検定協会東京分析センター
 分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した10点の全てにおいて以下のとおり、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値(100ベクレル/kg)以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。
 この結果により、以下の旧市町村で生産された平成25年産大豆は通常どおり出荷、販売等が可能となります。

【平成25年産大豆の出荷、販売等が可能となった旧市町村】

市町村	出荷・販売等が可能となった旧市町村	検査が終了していない旧市町村
大崎市	長岡村, 富永村, 清滝村, 敷玉村, 三本木町	宮沢村, 高倉村, 西大崎村, 松山町, 鹿島台町, 一栗村, 田尻町, 沼部村, 大貫村, 志田村, 東大崎村, 下伊場野村, 荒雄村, 北浦村
登米市	登米町	佐沼町, 新田村, 北方村, 宝江村, 米川村, 錦織村, 米谷町, 石森町, 上沼村, 浅水村, 豊里町, 吉田村, 石越町, 南方町, 柳津町

4 検査状況

①検査済点数

検査点数 【計画】	検査済 点数	検査結果		
		不検出 ~50Bq/kg以下	50Bq/kg超 ~100Bq/kg以下	100Bq/kg超過
759	37(10)	37(10)	0	0

※検査点数【計画】については、平成25年産大豆の生産・収穫の実態の精査により、今後増減する可能性がある。

※()内は、今回公表した点数である。

※出荷制限地域の全量全袋検査は、別途計画する。

②検査終了した市町村数

検査対象 市町村数 (旧市町村数)	検査終了 市町村数 (旧市町村数)	一部検査済み 市町村数 (旧市町村数)	検査未終了 市町村数 (旧市町村数)
33 (176)	3 (6)	5 (11)	25 (159)

※検査対象現市町村は、平成25年産大豆の作付けがない塩竈市、女川町を除く全市町村。

※出荷制限地域は除いている。

※詳細は、裏面を参照。

【測定結果の詳細】

No.	市町村	旧市町村	検体分析 年月日	放射性セシウム濃度 (Bq/kg)		
				Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計
1	大崎市	清滝村	11月15日	5.3	12	17
2	大崎市	清滝村	11月15日	不検出 (5.8)	10	10
3	大崎市	清滝村	11月15日	6.3	15	22
4	大崎市	長岡村	11月15日	不検出 (3.4)	不検出 (3.8)	不検出 (7.2)
5	大崎市	長岡村	11月15日	不検出 (3.5)	不検出 (3.9)	不検出 (7.4)
6	大崎市	長岡村	11月15日	4.2	8.4	13
7	大崎市	富永村	11月15日	不検出 (3.2)	不検出 (3.9)	不検出 (7.1)
8	大崎市	敷玉村	11月15日	不検出 (4.0)	不検出 (3.4)	不検出 (7.4)
9	大崎市	三本木町	11月15日	不検出 (4.6)	10	10
10	登米市	登米町	11月15日	不検出 (3.5)	不検出 (4.7)	不検出 (8.2)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。

【参考：出荷自粛解除の状況】

(1) 現市町村単位で出荷自粛解除済み

地区名	現市町村名 (旧市町村数)
大 河 原	大河原町 (2), 柴田町 (2), 川崎町 (2)
計	3市町村 (6旧市町村)

(2) 旧市町村単位で出荷自粛解除済み

現市町村名	旧 市 町 村 名
角 田 市	北郷村
美 里 町	南郷村
大 崎 市	岩出山町, 真山村, 長岡村, 富永村, 清滝村, 敷玉村, 三本木町
加 美 町	鳴瀬村
登 米 市	登米町
計 5 市町村	計 11 旧市町村

注：太文字は今回公表分です。